学校番号	411

令和８年度　地　理　歴　史　科

教科	地理歴史	科目	（学）地理演習	単位数	３単位	学年	３年
使用教科書	新詳　地理探究（帝国書院）、新詳　高等地図（帝国書院）						
副教材等	新詳地図資料 COMPLETE2024（帝国書院）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

地球を知り、世界を知り、人間を知る。地球の誕生は奇跡であり不思議なことばかりです。そこで生まれた人間はどのような生活をしているのか。グローバル化する国際社会を知るためにも必要な授業だと言えます。社会科という教科は、どうしても暗記は多くなりますが、疑問を解決して新たな発見をすることで楽しい授業となります。

・地理的事象に「なぜ」の視点を持ち、能動的な学習をおこない、理解を深める。

・板書事項を書き写すだけでなく、教科書や資料集、地図帳等を用いて積極的にメモ書きする。

・地球的課題に対する各自の課題意識を高めるため、新聞などの教材を活用する。

２　学習の到達目標

【知識及び技能】

地理学習に必要な知識（国名・都市名・用語・技術など）を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】

現代世界の地理的な諸課題や事象を地域性を踏まえて考察し、現代世界の地理的認識を養うとともに、地理的な見方や考え方を培い、世界の生活文化を理解し現代世界の地理的認識を養う。

【学びに向かう力、人間性等】

グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を身につけ、社会参画の意識を育てる。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	現代世界の地理的事象についての基本的な知識を身につけ、相互の関連性や課題を理解すること。	現代世界の地理的諸事象について、地域性や歴史的背景を踏まえ、地理的見方・考え方を多面的・多角的に考え判断して表現すること。	地理的諸事象や諸課題について、興味・関心を持ち作業学習・調べ学習に取り組む意欲・態度。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(ｃ)
一学期	第 1 部　現代世界の系統地理的考察 第 5 章　生活文化、民族･宗教 1節　衣食住 2 節　民族･宗教と民族問題 3 節　国家の領域と領土問題	a．生活文化，民族･宗教などに関わる諸事象をもとに，それらの事象の空間的な規則性，傾向性や，民族，領土問題の現状や要因，解決に向けた取り組みなどについて理解する。 b．生活文化，民族･宗教などに関わる諸事象について，場所の特徴や場所の結びつきなどに着目して，主題を設定し，それらの事象の空間的な規則性，傾向性や，関連する地球的課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察し，表現する。 c．生活文化，民族・宗教について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとする。	･小テスト ･発問評価	･授業態度 ･発問評価 ･授業プリント	･授業態度 ･授業プリント
	第2部　現代世界の地誌的考察 第1章　現代世界の地域区分 1節　地域区分	a．いくつかの地域に区分した現代世界の諸地域について,特色や課題について理解する。 b．いくつかの地域に区分した現代世界の諸地域について，地域の結びつき，構造や変容に着目して，主題を設定し特色や課題などを多面的･多角的に考察し，表現する。 c．いくつかの地域に区分した現代世界の諸地域について，よりよい社会の実現を視野に,そこでみられる課題を主体的に追究しようとする。	･定期考査	･定期考査	･課題提出

二学期	第 2 章　現代世界の諸地域 1 節　中国 2 節　韓国 3 節　ASEAN 諸国 4 節　インド 5 節　西アジアと中央アジア 6 節　北アフリカとサハラ以南アフリカ 7 節　EU 諸国 8 節　ロシア 9 節　アメリカ合衆国 10 節　ラテンアメリカ 11 節　オーストラリアとニュージーランド	a．現代世界の諸地域について,区分した地域にみられる地域的特色や地球的課題などについて理解すること。また,区分をもとに地域の結びつきや構造、変容などを地誌的に考察する方法などについて理解する。 b．現代世界の諸地域について，地域の結びつきや構造、変容などに着目して、主題を設定し、地域的特色や地球的課題などを多面的・多角的に考察し，表現する。 c．現代世界の諸地域について，よりよい社会の実現を視野に、そこでみられる課題を主体的に追究しようとする。	・小テスト ・発問評価 ・定期考査	・発問評価 ・課題提出 ・小テスト ・定期考査	・授業態度 ・授業プリント ・課題提出
三学期	第 3 部　現代世界におけるこれからの日本の国土像 第 1 章　持続可能な国土像の探究 1 節　将来の国土の在り方 2 節　持続可能な日本の国土像の探究	a．現代世界におけるこれからの日本の国土像の探究をもとに，我が国が抱える地理的な諸課題の解決の方向性や将来の国土の在り方などを構想することの重要性や，探究する手法などについて理解する。 b．現代世界におけるこれからの日本の国土像について，地域の結びつき，構造や変容，持続可能な社会づくりなどに着目して，主題を設定し，我が国が抱える地理的な諸課題の解決の方向性や将来の国土の在り方などを多面的・多角的に探究し，表現する。 c．持続可能な国土像の探究について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に探究しようとする。	・小テスト ・発問評価 ・定期考査	・授業態度 ・発問評価 ・授業プリント ・定期考査	・授業態度 ・授業プリント ・課題提出

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度